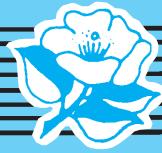


加茂市



議会だより

第180号

平成25年7月31日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

T E L 0256-52-0080(代表)

F A X 0256-53-4684(直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp



主な内容

- | | |
|---------------|-------|
| 一般会計補正予算を可決 | ……(2) |
| 常任委員会の審査から | ……(2) |
| 議会構成を見直し任期後半へ | …(3) |
| 11人が一般質問に登壇 | ……(4) |
| 年金2.5%削減中止を採択 | …(7) |
| 議決状況一覧表 | ……(8) |

思いを込めて、
桐たんすづくりに挑戦
加茂・桐たんす祭
(7月5日 加茂市産業センター)

一般会計補正予算を可決

予防接種事業費二千百四十六万二千円など

六月定例市議会は、二十四日から七月三日まで、会期十日間で開かれました。

この定例会では、各会計補正予算、条例改正、人事など市長提出議案十三件を慎重に審議の結果、すべて承認、原案可決、同意しました。

また、議員提出の意見書一件を原案可決し、関係機関へ提出しました。

この定例会に、市長から提出された議案の内容は、次のとおりです。

補正予算 一般会計は二号

補正で五千五百六十万二千円、三号補正で一千五百九十九万六千円、四号補正で二千八十三万六千円、五号補

正で四百万円を増額し予算の総額を百三十三億九千百一十七万円とするものです。

歳出の主な内容は、地域経済活性化・雇用創出臨時交付金事

業四千百万円、予防接種事業費二千百四十六万二千円などを増額するものです。

国民健康保険特別会計は、百二十四万二千円を増額し、予算の総額を三十二億九千四百七十五万円とするものです。

歳出の主な内容は、賦課徴収費七十三万五千円などを増額するものです。

条例改正 子どもの医療費

助成に関する条例の一部改正は、県が子どもの医療費助成事業の対象年齢を拡大するため、その制度に合わせて改正をするものです。

専決処分

国民健康保険特

別会計補正予算は、平成二十四年度の決算見込みで歳入が歳出に不足することから、平成二十五年度の歳入を繰り上げて、これに充てるものです。

定例会日程

- | | |
|-------|-----------|
| 6月24日 | 本会議・全員協議会 |
| 25日 | 本会議 |
| 26日 | 本会議・連合審査会 |
| 27日 | 産業建設常任委員会 |
| 28日 | 社会厚生常任委員会 |
| 7月1日 | 総務文教常任委員会 |
| 3日 | 本会議・全員協議会 |

市営市民バス条例の一部改正は、通勤定期利用料及び通学定期利用料の引下げを行うため、改正をするものです。

物品の購入

国の防災・安全部会議で、人権擁護委員候補者に、広野豊作氏（若宮町、73歳）を推薦することになりました。

人 事

定例会最終日の本

除雪機械を購入するものです。

産業建設常任委員会

六月二十七日に委員会を開催し、一般会計補正予算の付託された議案一件について、説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともになく、全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

総務文教常任委員会

七月一日に委員会を開催し、一般会計補正予算の付託された議案二件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともになく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

委員会の審査から

各委員会に付託された議案は、6月27日から7月1日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、すべて原案可決すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

六月二十八日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託された議案五件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともになく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

社会厚生常任委員会

7月時会

7月二十三日に臨時市議会が開かれ、市長提出の議案十三件を原案可決しました。そのうち、子どもの医療費助成に関する条例の一部改正については、助成事業の対象を拡大し、すべての子どもに入院について、本年九月一日から満十八歳に達した日以降の最初の三月三十一日まで完

全無料とするものです。

市営市民バス条例の一部改正については、六ヵ月定期の区分を追加するものです。

職員の給与に関する条例等の一部改正などについては、国家公務員の給与削減措置にあわせ、本年七月から九ヵ月間のラスパイレス指数百を超える分の給与削減を行うものです。



副議長 山田義栄



議長 安田憲喜

六月の定例市議会におきまして、私どもは議員各位のご推举により、名譽ある議長、副議長に就任いたしました。身に余る光榮であるとともに、その職務の重大性を考えると、身の引き締まる思いであります。決意を新たに全身全霊を傾注し、加茂市発展のため、市民の安全・安心のために努力する所存であります。

地方分権の推進など大きな変革の時代の中になり、議会の果たす役割と責任は益々大きくなっています。市当局との真摯な議論により信頼関係を保ちながら、有効な政策を推進し、諸課題の解決に全力を尽くしてまいります。また、自ら研鑽を深め、公正かつ円滑な議会運営に努めるとともに、議会の活性化に努めてまいりたいと考えております。

市民の皆様の一層のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

五月月中旬から四回の各派交渉会の議論を経て、六月議会の初日に決定し、任期の後半一年を担う、議会の新しい構成が決まりました。

申し合せにより議長からの辞職願いを許可し、議長選挙を行い投票の結果、安田憲喜議員を選出しました。この結果、副議長が欠員となつたため、副議長の選挙を行い投票の結果、副議長には、山田義栄議員を選出しました。

議長に安田憲喜議員

副議長に山田義栄議員

次いで、常任委員・議会

議会人事の構成替えは、五月月中旬から四回の各派交渉会の議論を経て、六月議会の初日に決定し、任期の後半一年を担う、議会の新しい構成が決まりました。

運営委員の選任、医療問題特別委員の選任、一部事務組合議会議員等の選挙、農業委員会議員の推薦など議会の人事構成を決めました。



新しい議会の構成

																				議席	
																				氏名期	
																				党派	
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
佐野の正三良(8)	関龍雄(7)	樋口浩二(7)	安武秀敏(6)	橋口博(6)	高橋明(5)	岡嶋雄(5)	安田憲喜(4)	(欠員)	中野元(4)	山田栄(4)	高井栄(4)	広野豊(3)	森田豊(3)	森井理(3)	田川作(3)	田沢豊(2)	亀沢弘(2)	保坂一(2)	滝山一(2)	浅野一(1)	
公	無	無	無	無	民	無	無		無	無	無	無	無	無	民	無	共	無	無		
公明党	☆市民クラブ	市民クラブ	☆新政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ		市民クラブ	市政クラブ	市政クラブ	☆新政クラブ	☆大志の会	民主黨	☆開明の会	日本共産党	大志の会	大志の会	開明の会	会派	
総文	○社厚議運	総文	総文○議運	社厚	産建	社厚		産建	産建	産建	○医療建	○総文	社厚	産建	○社厚	総文○議運	○産建	○医療	○総文○医療	委員会所属	
広域水道	消防衛生	後期高齢		農業委員	消防衛生	中越福祉	消防衛生	広域水道	議長	議長	消防衛生	消防衛生	監査委員	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	さくら福祉	一部事務組合ほか	

【注】◎委員長
○副委員長
☆会派代表者

委員会
総文=総務文教常任委員会
産建=産業建設常任委員会
社厚=社会厚生常任委員会
議運=議会運営委員会
医療=医療問題特別委員会

一部事務組合等議員
消防衛生=加茂市・田上町消防衛生組合
中越福祉=新潟県中越福祉事務組合
広域水道=三条地域水道用水供給企業団
さくら福祉=さくら福祉保健事務組合
後期高齢=新潟県後期高齢者医療広域連合

質問 ① 災害は必ずやまた来るものである。住民の構えとして意識を高めなければならぬと思つ。まだ自主防災組織のない加茂市は、今まで大丈夫なのか。それとも、消防団を中心とした救助方法で加茂市は大丈夫だと考えているか再度聞く。

一般質問を行なった。その要点をお知らせします。

六月定例会では初日から十一人の議員が一般質問を行い市政全般について所見や執行状況を聞いたしました。その要点



6月定例会本会議

市政の内容を聞く 一般質問

地域医療問題について 市政クラブ 樋口博務 議員

質問 ① 加茂病院の改築は市民の長年の要望事項であり、市民の健康にかかる重要な問題であるので、ぜひ市長からも早期建設と説明会などの開催を県に要望していただきたい。

② 県央医師会応急診療所について、県央四市町村から連名で加茂市長宛てに、参加の申し込みと応分の負担の要請があっ

加茂市における災害対策について

新政クラブ 高井 保 議員

質問 ① 災害は必ずやまた来るものである。住民の構えとして意識を高めなければならぬと思つ。まだ自主防災組織のない加茂市は、今まで大丈夫なのか。それとも、消防団を中心とした救助方法で加茂市は大丈夫だと考えているか再度聞く。

② 加茂市もビジョンに基づく中長期の計画の中で、小さなまちでも将来が輝けるまちづくりを目指す必要を感じる。それには、官民学一体の協働作業が必要と考るが、市長が今までやってきたことをよしとする行政ならば、将来にどう引き継

ればならないと思つ。いまだ自主防災組織のない加茂市は、今まで大丈夫のか。それでも、消防団を中心とした救助方法で加茂市は大丈夫だと考えているか再度聞く。

質問 ① 来年は市制を施行して六十年の節目に当たり、何か記念に残る事業を実施すべきと思う。そこで、二、三の提案をさせていただく。まず、加茂市出身の女子プロゴルファー、若林舞衣子さんのトークショーを開催したらどうか。

② 地方交付税が驚くほど減ら

② 防団のほかに自主防災組織というようなものをつくるても、かえって逃げるときの妨げになるだけである。

質問 ① 来年は市制を施行して六十年の節目に当たり、何か記念に残る事業を実施すべきと思う。そこで、二、三の提案をさせていただく。まず、加茂市出身の女子プロゴルファー、若林舞衣子さんのトークショーを開催したらどうか。

質問 ① 加茂市民歌及び市内の小学校の校歌を録音して後世に残してはどうか。赤ちゃん写真コンテストの検討をしてはどうか。

② 児童館に従事する厚生員等は、石川以外は一人のようで、人數が多いところでは、目が行き届くのか心配である。場所に

質問 ① 生後間もない赤ちゃんにとつてフランシュやストロボの光は目に悪影響があると聞いている。慎重な対応が必要と考える。

② 学校の中に置かれてしまったと見守られており、管理の行き届いた安全、そして安心な設備を使用している。現在の財政状況では今の体制が精いっぱいのところである。

質問 ① たと聞いているが、どのように対応するのか聞く。

③ 既に耐震診断・耐震補強設計業務を委託し、十二月に完了する予定である。

耐震補工事については、工事費の積算結果が出てから、国

の補正予算など有利な財源措置がある事業でもって実施することになる予定である。

質問 ① 災害は必ずやまた来るものである。住民の構えとして意識を高めなければならぬと思つ。まだ自主防災組織のない加茂市は、今まで大丈夫のか。それとも、消防団を中心とした救助方法で加茂市は大丈夫だと考えているか再度聞く。

質問 ① 自主防災組織は、実は自主防衛組織を目指すものであり、国民を軍事的に組織化しては、私は就任以来、市民の皆様から十分に意見を伺い、それを市政に反映させていく。よもやま話路線で市政を運営してきた。加茂市の未来をどんな形でと言われば、現在の高い水準の市政をさらに推進していくというのが答えである。

質問 ① 今現在の校歌だけでなく、さかのぼれる過去の校歌も、あわせて録音、CD化を行うとともに、楽譜も整備して後世に残す

質問 ① ということは重要なことと考えている。

② 生後間もない赤ちゃんにとつてフランシュやストロボの光は目に悪影響があると聞いている。慎重な対応が必要と考える。

② 学校の中に置かれてしまったと見守られており、管理の行き届いた安全、そして安心な設備を使用している。現在の財政状況では今の体制が精いっぱいのところである。

質問 ① たと聞いているが、どのように対応するのか聞く。

③ 既に耐震診断・耐震補強設計業務を委託し、十二月に完了する予定である。

耐震補工事については、工

事費の積算結果が出てから、国

の補正予算など有利な財源措置がある事業でもって実施することになる予定である。

質問 ① よっては臨時職員の配置も含めどのように考えているか。

六月定例会の会議録は、八月下旬に発行予定です。図書館、勤労青少年ホーム、かも川荘、ゆきつばき荘、各コミュニティセンターでごらんください。

なお、行政視察報告につ

いても、会議録と同じ場所でごらんください。

また、視察報告は、市議会ホームページでもごらんになります。

議員表彰

全国市議会議長会から永年在職議員として表彰された、次の方々の表彰状伝達式が、定例会初日の開議に先立って行われました。



表彰状を受ける広野議員



表彰状を受ける森山議員



表彰状を受ける佐野議員



表彰状を受ける高井議員

【一般表彰】
◎議員在職十年以上
森山 一理 議員

◎議員在職三十年以上
高井 豊作 議員
佐野正三良 議員

【特別表彰】

◎議員在職三十年以上
高井 豊作 議員
佐野正三良 議員

年金二・五%削減中止を採択 六月定例市議会で受理した請願は一件で、審議の結果、趣旨妥当として採択しました。



1件

△採択したもの

☆意見書提出を求める請願

国会は、昨年二・五%の年金削減を伴う国民年金法の一部改正など、国民生活に直結する重要法案を成立させました。

その中でも、とりわけ年金二・五%削減の実施は、深刻な不況と生活苦の中にある高齢者の生活を圧迫し、悲惨な結果を招くことが危惧されます。

・年金二・五%の削減中止を求める請願（全日本年金者組合加茂・田上支部代表）

年金二・五%削減中止を求める意見書を提出

定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書一件を可決し、関係機関へ提出しました。

その意見書は次のとおりです。

◎年金二・五%削減中止を求める意見書



加茂地区新規高卒求人説明会
(7月8日 加茂市産業センター)

ぼすとともに、消費を冷え込ませ、不況を一層深刻にし、国の経済にも負の影響を与えることが懸念されます。

さらに、いま準備されているデフレ下のマクロ経済スライドの実施など、限りない年金削減の流れに道を開くものになり、若者を中心に年金離れが一層進み、年金制度への信頼がさらに低下することが懸念されます。

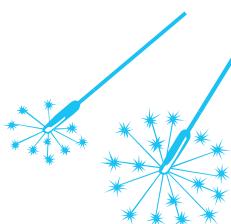
このような事態を踏まえて、高齢者の生活と地域経済を守るために、下記の事項について要望するものです。

記

一、「年金二・五%削減」を中心とすること。

全員協議会

五月二十七日に月例全員協議会を開催し、事務に関する説明書の質疑を行いました。



六月二十六日に連合審査会を開催し、各常任委員会に付託された議案五件について、総括質疑を行いました。

会を開催し、事務に関する説明書の質疑及び県立武道館の誘致について説明を受け、質疑を行いました。

議会日誌	
31	27
日	日
各派交渉会	月例全員協議会
24	23
日	日
特別豪雪地帯市町村議会	各派交渉会
協議会理事会・総会（三	全國議長会定期総会（東京）
条)	（5月）
	22
	13
	日
	各派交渉会

31日	議会運営委員会	17日	各派交渉会
19日	議会運営委員会	24日	定例市議会
23日	臨時市議会	30日	定例市議会
1～3日	定例市議会	（7月）	
月例全員協議会	議会だより編集委員会	特別委員会	特別豪雪地帯市町村議会
協議会処理会	医療問題特別委員会		

議会だより編集委員会から次の方々が、議会だよりに選出されました。

6月定例会 議決状況一覧表

議案番号	件名	議決状況
議 員 提 出 議 案		
3	年金2.5%削減中止を求める意見書	原案可決
市 長 提 出 議 案		
39	専決処分の承認（25年度国民健康保険特別会計補正予算第1号）	承認
40	25年度一般会計補正予算（第2号）	原案可決
41	25年度一般会計補正予算（第3号）	〃
42	25年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	〃
43	子どもの医療費助成に関する条例の一部改正	〃
44	人権擁護委員候補者の推薦（広野豊作氏）	同意
45	物品の購入	原案可決
46	物品の購入	〃
47	物品の購入	〃
48	物品の購入	〃
49	25年度一般会計補正予算（第4号）	〃
50	市営市民バス条例の一部改正	〃
51	25年度一般会計補正予算（第5号）	〃

7月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
52	25年度一般会計補正予算（第6号）	原案可決
53	市営市民バス条例の一部改正	〃
54	子どもの医療費助成に関する条例の一部改正	〃
55	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	〃
56	職員の給与に関する条例等の一部改正	〃
57	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正	〃
58	25年度一般会計補正予算（第7号）	〃
59	25年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	〃
60	25年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃
61	25年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃
62	25年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃
63	25年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	〃
64	25年度水道事業会計補正予算（第1号）	〃